

新型コロナウイルス

国労水戸

国労水戸地方本部
 水戸市中央1-1-11
 ENYビル2F
 029-221-4008
 発行責任者 堀 正人
 編集責任者 坂下 司

命を守る行動を

新型コロナウイルスは首都圏を中心に感染拡大している。4月7日、国は緊急事態宣言を発出し、茨城県は特定警戒都道府県の対象になった。情報の共有化として水戸地本では新型コロナウイルス対策本部を設置した。

中国から発症した新型コロナウイルスは国民の健康・命を奪い、国民生活、経済に甚大な被害を及ぼした。感染予防対策は、グループ会社、職場によって対応の違いが出ている。

マスク・消毒液確保

マスク・消毒液は、買い占めや輸入が出来ない等で店舗に品不足が発生した。勤務中はマスクの着用を指示されているが個人で購入するのは大変な状況である。着用してと言われても無理な話である。必要なのは会社に用意してもらおうようになり、随時、各現

一人で働かず

国労へ相談。

みんなを楽しく

がんばろう！

場に配布されるようになった。でも一人あたり数枚と制限される職場やマスクが無くなれば用意すると職場によって違いがあった。

不要不急の外出自粛

濃厚接触者を減らすため、人との接触を8割減らすことを目指すことから、最小限の出面の確保しながら自

- 三密を避けましょう
- 密閉 (換気の悪い空間)
- 密集 (多数が集まる場所)
- 密接 (間近での会話や発生)

手洗い、咳エチケットの実施

宅待機の職場もあり、そうでない職場もある。一人でも外出を減らすため自宅待機は必要である。

この間、本人が感染したら、あるいは身近な人から感染の疑いがあるなど、その後の対応はどうなるのかといった不安も出されている。

会社から感染マニュアルが出されているが実際はどうなのか、地方本部では対策本部を設置し組合員との疑問、問題点など情報の共有化を図り、この状況を乗り越えていく。

他支社では社員の感染もありましたが、まだ水戸は抑えられている状況です。各級機関には会議・集会等での延期・中止をお願い

しています。引き続き家族、組合員、職場の仲間、知人、友人の命を守る行動をお願いいたします。

新規採用者

自宅待機に

新規採用者は4月から研修後、それぞれ配属されるが、今年は新型コロナウイルスの影響で自宅待機中である。

報道では内定取り消し、業種によって将来に不安を感じる新社会人もいます。不安な中で配属されることに、今まで以上に組合のフォローが必要であり関りを持つとう。

お知らせ

水戸地方本部事務所の鉄道電話は解約のため利用できません。NTTの電話をご利用ください。

5月に予定していた第9回NRU水戸ゴルフ大会は新型コロナウイルスの影響により中止としました。